



# 森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 9月園だより

令和元年9月2日  
園長 新井 智子

〒108-0071  
港区白金台  
3-7-1  
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.mina-to-ky.ed.jp/>

## 夏のプール遊び

### 3歳児



### 4・5歳児



## 真っ直ぐな木は折れやすい

園長 新井 智子



長い梅雨の後は、今年も待ち構えていたように猛暑の夏がやって来ました。ご家族の体調に気遣いながら、お子さんと向き合う日々、いろいろ賑やかに過ごされたことでしょうか。今年の夏休みはいかがでしたか。

いよいよ2学期が始まりました。どの学年にとっても2学期は、じっくりと遊びに取り組み、経験を広げたり深めたりする充実の時です。運動会や生活発表会などの行事があり、子どもたちの晴れ舞台が待っています。しかし、日々の遊びの中に、子どもがぐんと育つ経験がたくさん散りばめられているのが2学期です。遊びがうまくいった成功感、友達に認められた有用感、物事を成し遂げた達成感など、子どもたちの自信につながる大事な感情が遊びや友達との関わりの中で生まれるでしょう。

さて、この夏の研修の中で印象に残ったことを一つご紹介します。それは、全国国公立幼稚園・こども園PTA全国大会で、女優の羽田美智子さんの記念講演で伺った中の言葉でした。羽田さんは、夢をもつことの素晴らしさや幸せに生きるための術をご自身の経験や豊かな知識を踏まえて、柔らかな口調でお話されました。とりわけ、子どもたちの成長過程で大人がどうあるべきかを「真っ直ぐな木は折れやすい」という言葉で表現されました。とにかく、真っ直ぐに木を育てようと大人は頑張りますが、子どもにとっては、重い期待となり、窮屈なものとなることがあります。自分を追い詰めてしまう子もいるかもしれません。その時には、どうか大人が「逃げ道」を教えてあげてほしいと訴えておられました。真っ直ぐな木は折れやすいものです。時には幹を太くする、時には枝葉を広げるなど、違うアプローチで、自分を強く豊かにする方法や、一呼吸置いてまた向かうことの大切さを伝えることが、たくましい豊かな木をつくるということ、会場を埋めた多くのPTAである親御さんとともに学びました。

さまざまな夏の研修、そして時間をかけて進めている園内研究で学んでいることを、教職員一同日々の保育で生かし、2学期も取り組んでまいります。

## <今月の指導のねらい>

### 3歳児

- 園生活のリズムを取り戻しながら、自分のしたい遊びを見つけて楽しむ。
- 教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かす心地よさを味わう。



### 4歳児

- 遊びや学級のみなでする活動に自分から取り組もうとし、友達と触れ合いながら活動する楽しさを味わう。
- 遊びの中でいろいろな動きをしたり、思い切り体を動かしたりすることを楽しむ。
- 草花や木の実、虫などに関心を持ち、見付けたり遊びに取り入れたりすることを楽しむ。

### 5歳児

- 友達と考えを出し合ったり力を合わせたりしながら遊びや活動を進めていく楽しさを味わう。
- 様々な動きに挑戦したりルールのある遊びをしたりする中で、自分の力を発揮しながら友達との関わりを楽しむ。
- 夏から秋への自然の変化に気付き、草花や虫、栽培物などに興味をもって関わり、遊びに取り入れる。